

## 「しまね福祉・介護人材育成宣言事業所」宣言書

隠岐共生学園は、しまね福祉の維持から発展までを牽引すべく、伝統を重んじつつ独創的な発想を持ち、「共に生きる」ことの出来る福祉人の確保・育成に取り組むことを宣言します。

令和5年12月15日

法人名 社会福祉法人隠岐共生学園

代表者名 理事長 名越 彰

### 誓約事項

- ・当該宣言をするにあたって、「しまね福祉・介護人材育成宣言事業所」制度実施要綱および事業所の実施に係るその他関係法令等の規定についてその内容を理解及び遵守し、適正な事業の運営を行います。
- ・申請内容等に虚偽・不実記載等があった場合又は関係法令に違反する事実があった場合、宣言の取消等をされても異議を申し立てません。
- ・宣言事業所等の名称及び宣言書等について、島根県がホームページ等で公表することに同意します。

#### 【宣言事業所情報】

法人名 または 事業所名	しゃかいふくしほうじん おききょうせいがくえん <b>社会福祉法人隠岐共生学園</b>
所在地	〒685-0011 島根県隠岐郡隠岐の島町栄町1088番地 電話：08512-2-0541
設立年月日	昭和31年11月22日
ホームページ URL	<a href="http://www.kyousei.gr.jp/">http://www.kyousei.gr.jp/</a>

# 「しまね福祉・介護人材育成宣言事業所」

(法人・事業所名) 社会福祉法人隠岐共生学園

事業所名 (サービス種別)
(法人全体で宣言する場合は、宣言対象となる事業所を全て記載してください。)
◇養護老人ホーム百寿荘 (養護老人ホーム)
◇特別養護老人ホーム静和園 (介護老人福祉施設、短期入所生活介護)
◇ユニット型特別養護老人ホーム静和園 (介護老人福祉施設、短期入所生活介護)
◇老人保健施設ともいきの郷 (介護老人保健施設、短期入所療養介護、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション)
◇居宅介護支援事業所共生 (居宅介護支援)
◇静和園訪問介護事業所 (訪問介護)
◇静和園訪問看護ステーション (訪問看護)
◇グループホームいこいの家 (認知症対応型共同生活介護)
◇グループホームやすらぎの家 (認知症対応型共同生活介護)
◇介護老人保健施設もちだの郷 (介護老人保健施設、短期入所療養介護、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション)
◇もちだの郷居宅介護支援事業所 (居宅介護支援)
◇もちだの郷訪問看護ステーション (訪問看護)
◇小規模多機能型居宅介護もちだの郷 (小規模多機能型居宅介護)
◇もちだの郷デイサービス (地域密着型通所介護)
◇デイサービスセンターえびすの郷 (通所介護)
◇えびすの郷居宅介護支援事業所 (居宅介護支援)
◇小規模多機能型居宅介護えびす (小規模多機能型居宅介護)
◇養護老人ホーム花仙 (養護老人ホーム)
◇地域密着型特別養護老人ホームたまゆの杜 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)
◇居宅介護支援事業所たまゆの杜 (居宅介護支援)
◇訪問介護事業所たまゆの杜 (訪問介護)
◇小規模多機能型居宅介護ふるさと (小規模多機能型居宅介護)
◇認知症対応型デイサービスふるさと (認知症対応型通所介護)

宣言内容
隠岐共生学園は、しまね福祉の維持から発展までを牽引すべく、伝統を重んじつつ独創的な発想を持ち、「共に生きる」ことの出来る福祉人の確保・育成に取り組むことを宣言します。

【宣言情報】

分類	取組項目	取組期間：令和6年1月1日～令和8年12月31日		
		現在の状況 (具体的に記載してください)		将来の目標（3年後）
処遇・職場環境の改善に関すること	明確な給与体系の導入	・給料表の作成、公表 ・昇給基準の策定	→	・給料表の必要に応じた改正
	昇級方法の明示	・昇級時に説明	→	・面談等の機会に説明し、職員への意識づけを行う
	業務改善の取組	・介護助手の導入による専門職員の負担軽減 ・介護記録ソフトやセンサーベッド等ICTの活用による負担軽減	→	・インカム等ICTの活用による負担軽減
	休暇取得、育児介護との両立支援	・子の看護休暇の有給化の実施 ・年次有給休暇の時間単位取得	→	・左記の取組みを継続することにより、育児介護との両立支援につなげる
	健康管理に関する取組	・人間ドック及び各種がん検診の費用補助 ・ストレスチェックの実施 ・管理栄養士による栄養管理付き職員食堂の運営 ・スポーツジム回数券の配付	→	・職員自身の自発的な健康管理に関する研修を実施
	福利厚生制度の取組	・特別休暇（感染症罹患時） ・コーヒー等の低価格提供	→	・可能な限り職員の要望に応じて福利厚生に努める
	その他（上記以外・自由記載）		→	
キャリアパスと人材育成に関すること	キャリアパス制度の導入	・職務遂行能力の程度に応じて職能資格等級の区分を設け、等級に応じた職務分担を図る「職能資格制度」の導入	→	・職能資格制度の周知に努める
	人材育成計画の策定と研修の実施	・目標と評価等を記載した個別育成計画書の策定 ・OJT研修の実施	→	・喀痰吸引研修等、OJT研修の充実を図る
	資格取得に対する支援	・受験に要した旅費の支給（介護福祉士、ケアマネ等合格時） ・喀痰吸引研修の費用負担 ・更新研修の出張扱い（ケアマネ更新研修時）	→	・更新研修の島内開催の働きかけを継続する
	評価についての面談の実施	・定期的に上司による面談を実施し、キャリアアップを支援	→	・左記の取組みを継続することにより、職員のキャリアアップにつなげる
	その他（上記以外・自由記載）		→	

新規採用職員の育成体制に関する こと	新規採用者育成計画の 策定と研修の実施	・新規採用職員についてのOJT 研修を実施	→	・新規採用者育成計画の策定
	OJT指導者、エルダー 等への研修実施	・OJT指導者に特化した研修の 未実施	→	・OJT指導者に特化した研修を 実施
	入職促進に向けた取組	・職場体験の受入れ ・経験者、有資格者にこだわらな い幅広い採用 ・中学校で出前授業の実施 ・ジョブフェアへの参加 ・Iターン者への手当の充実	→	・左記の取組みを継続すること により、職員の入職促進につなげる
	その他（上記以外・ 自由記載）		→	
その他	地域における公益的な活 動や地域交流等の取組	・各種ボランティアとの交流 ・ご利用者と保育園児との交流	→	・左記の取組みを継続すること により、法人と地域とのさらなる交流 につなげる
	その他（上記以外・ 自由記載）		→	

【法人・事業所情報】

<b>法人理念・運営方針</b>		
共生(ともいき)の精神を基調として施設運営を推進します。		
<b>職場のアピールポイント</b>		
仕事と家庭を両立しながら、働き続けやすい労働環境の整備に努めています。 職員の健康の維持・増進につながる取組みの充実に努めています。		
<b>人材育成方針</b>		
新規採用職員、若手職員の定着のため、OJT研修だけではなく精神的な負担解消も含めた人材の育成に努めます。 利用者の快適な生活のため、チームワークを深め、笑顔で働く環境作りを目指します。		
<b>概要情報</b>		
職員数	総数 561 名(うち正職員 347 名)	
職員の年齢構成	10～20代 33名、30代 131名、40代 155名、50代 123名、60～64歳 55名、65歳以上 64名	
過去3年間の新規入職者の採用数と退職者数	令和2年度 入職 88名、退職者数 77名、 令和3年度 入職 67名、退職者数 53名 令和4年度 入職 54名、退職者数 48名	
<b>給与関連</b>		
【新卒】基本給(初任給)	(専門学校卒、介護福祉士資格有り)167,400円	
【中途採用】基本給(初任給)	新卒初任給+法人規定により職歴を換算して加算	
昇給	毎年、定期昇給有り	
手当(職務手当)	夜勤手当 6,200円、夜間看護手当 5,000円、サービス提供責任者手当 3,000円 遅番勤務手当 300円/回	
手当(その他)	扶養手当、通勤手当、子育て支援手当、職員支援手当 住居手当(1ターン者のみ)、離島手当(1ターン者のみ)	
賞与	年2回、有資格者は年間4ヶ月分、無資格者は年間2.8ヶ月分 新規学卒者に就職支援金を1回支給(有資格者 100,000円、無資格者 50,000円)	
退職金制度	社会福祉施設職員等退職手当共済制度に加入	
10年後のモデル賃金	初任給+約 20,000円	
<b>休日・休暇制度等</b>		
年間休日数	120日	
各種休暇制度	有り	年次有給休暇 初年度は10日、以降、法定日数
	有り	介護休暇 上限5日(2人分まで最大10日) 子の看護有給休暇 上限7日(2人分まで最大14日)
	有り	その他【特別有給休暇(慶弔、感染症罹患時など)】
平均有給休暇取得日数	約10日	
平均有給休暇取得率	約50%	
短時間勤務制度	有り/無し	育児短時間勤務制度、介護短時間勤務制度
	有り/無し	その他( )
産後職場復帰しやすい取組内容	所定外労働の免除、夜間勤務の免除	
仕事と育児・介護の両立に向けた取組内容	育児・介護のための短時間勤務制度、子の看護有給休暇、介護休暇、時間単位年次有給休暇	
<b>パート職員</b>	時給 資格有 1,120円～ 資格無 1,080円～	休暇制度 年次有給休暇、子の看護有給休暇、介護休暇 特別有給休暇

その他自由記載(求職者に伝えたい事項等)

当法人では、隠岐の島町及び松江市(東持田町、美保関町、玉湯町)において、多様な高齢者福祉事業を運営しています。

在宅介護から施設介護まで、サービス種別も多様で、職員の職種も様々です。

職員自身が働きたいサービス種別及び職種について、選択肢が広く、法人としても可能な限り職員の希望に沿うことで、高いモチベーションを持って仕事ができる環境の整備に努めています。

ぜひ、社会福祉法人隠岐共生学園の一員となり、法人理念「共生(ともいき)の精神を基調として施設運営を推進します。」の実現に向けて、ともに歩んで下さいますよう、心よりお待ち申し上げます。